

### 環境調査結果のお知らせ

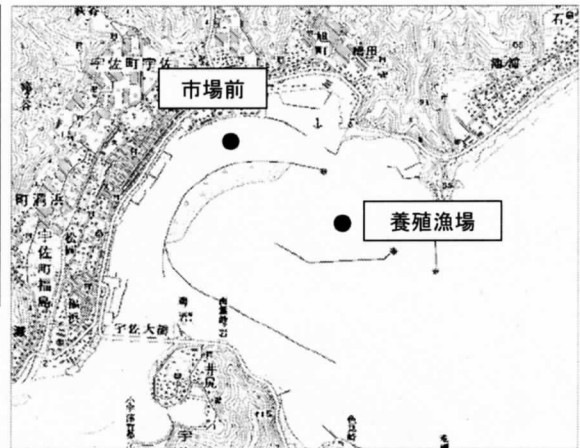
本日午前、宇佐漁港周辺のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

採水サンプルを検鏡した結果、有害種のカレニア・ミキモトイが最高で11cells/ml認められました。  
海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属	溶存酸素 (mg/l)
養殖漁場	2m	0	0	6.24
市場前	2m	11	0	6.41
光松	2m	120	0	2.80
大鹿	2m	550	8	3.16
水試小割前	2m	0	0	5.27

※光松、大鹿、水試小割前は参考



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ  
数百～5,000cells/ml(魚類などのへい死)
- ・シャットネラ属:  
10～100cells/ml(魚類のへい死)